

機内モードを設定する

機内モードをオンに設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能)がすべてオフになります。

1 ネットワークとインターネット設定メニュー→「機内モード」を「ON」にする

機内モードがオンに設定されると、ステータスバーに「機内モード」が表示されます。

memo

- ◎ 機内モードがオンの場合でも無線LAN(Wi-Fi[®]) / Bluetooth[®]機能をオンにすることができます。航空機内や病院などご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。
- ◎ 機内モードをオンに設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に機内モードはオフに設定されます。
- ◎ 機内モードをオンに設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能による通信などもオフにします。

VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク(VPN:Virtual Private Network)は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。

本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

・本製品は以下の種類のVPNに対応しています。

- PPTP
- L2TP/IPSec PSK
- L2TP/IPSec RSA
- IPSec Xauth PSK
- IPSec Xauth RSA
- IPSec Hybrid RSA

VPNを追加する

1 ネットワークとインターネット設定メニュー→[VPN]

VPN画面が表示されます。

2 [+]

- ・初回起動時など、セキュリティの設定が必要な場合は画面の指示に従って設定してください。

3 VPN設定の各項目を設定→[保存]

VPN画面のリストに、新しいVPNが追加されます。

memo

- ◎ 追加したVPNは編集したり、削除したりできます。編集するには、変更するVPNの「設定」をタップ→必要に応じてVPNの設定を変更→[保存]と操作します。削除するには、削除するVPNの「設定」をタップ→[削除]と操作します。

VPNに接続する

1 ネットワークとインターネット設定メニュー→[VPN]

VPN画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップ

3 必要な認証情報を入力→[接続]

VPNに接続すると、ステータスバーに「VPN」が表示されます。

VPNを切断する

1 ネットワークとインターネット設定メニュー→[VPN]

VPN画面が表示されます。

2 接続中のVPNをタップ→[切断]

接続済みのデバイスの設定をする

1 設定メニュー→[接続済みのデバイス]

接続済みのデバイスメニューが表示されます。

2	USB	USBケーブルでパソコンに接続しているときの動作を設定します。 ・本製品をUSBケーブルでパソコンに接続しているときに表示されます。
	新しいデバイスとペア設定する	▶P.60「Bluetooth [®] 機器を登録する」
	以前接続されていたデバイス	以前ペアリングを行ったデバイス名が表示されます。
	接続の設定	
	Bluetooth	▶P.60「Bluetooth [®] 機能」
	キャスト	Miracast等の機器と接続し、他のデバイスと画面や音を共有します。
	NFC/おサイフケータイ設定	▶P.47「おサイフケータイ [®] を設定する」
	印刷	▶P.65「印刷に関する設定をする」
	Bluetoothで受信したファイル	Bluetooth [®] 機能で受信したファイルを確認します。
	Chromebook	Chromebookと接続します。
	Android Auto	車の画面に接続し、車内でもアプリやGoogleサービスが使えるように設定できます。

印刷に関する設定をする

Googleクラウドプリントを利用したプリンタの設定を行います。

・印刷の利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.20)をご参照ください。

1 接続済みのデバイスメニュー→[接続の設定]→[印刷]

- ・「サービスを追加」をタップして、Google Playからプリンタを追加してください。

アプリと通知の設定をする

アプリごとに通知や権限、デフォルトアプリの設定などを行います。

1 設定メニュー→[アプリと通知]

アプリと通知メニューが表示されます。

2	最近開いたアプリ	選択したアプリの詳細画面*が表示され、アプリケーションのアンインストールなどができます。 ・Google Playなどからインストールしたアプリケーションを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリケーションは削除されます。 ・アプリケーションによっては削除できないものもあります。 ・[XX 個のアプリをすべて表示]をタップすると、本製品にインストールされているすべてのアプリを表示できます。
	通知	アプリの通知をスタート画面に表示するかどうかを設定したり、通知音やマナーモードなどを設定したりします。
	通話	▶P.65「通話に関する設定をする」
	利用時間	本製品の利用時間や、アプリの利用時間を表示します。
	デフォルトアプリ	デフォルトで使用するブラウザアプリやホームアプリ、電話アプリ、SMSアプリなどを設定します。
	権限マネージャ	▶P.14「アプリの権限を設定する」
	特別なアプリアクセス	本製品の機能や情報にアクセスするアプリの設定を確認/変更します。 ・「通知へのアクセス」をタップすると、ホーム画面の通知ドットを表示するかどうかを設定できます。

* 表示される項目はアプリケーションによって異なります。

通話に関する設定をする

通話時間の確認やお留守番サービスの設定など、通話に関する設定を行います。

1 アプリと通知メニュー→[通話]

通話設定画面が表示されます。

2	通話時間	通話時間	国内での前回/累計の通話時間を表示します。
		通話時間 (海外)	海外での前回/累計の通話時間を表示します。
	ステップアップ着信	▶P.31「ステップアップ着信を設定する」	
	着信相手非表示	着信時に相手の名前や画像を表示しないようにするかどうかを設定します。	
	不在着信通知	未確認の不在着信通知がある場合、設定したタイミングで再度お知らせするかどうかを設定します。	
	伝言メモ	▶P.31「伝言メモを利用する」	
	通話音声メモ	通話音声メモを選択して再生したり、あとから録音を設定したりします。 ・通話音声メモリスト画面で「録音」をタップしたり、音声メモ再生画面で「録音」をタップしたりすると、通話音声メモの保護や削除、エクスポートなどの操作が行えます。	
	着信拒否	▶P.66「着信拒否を設定する」	
	通話サービス設定	お留守番サービスや着信転送サービスなどのネットワークサービスを設定します。	
	聞こえ調整	相手の声の聞こえかたを調整します。	
	SMS返信の編集	SMS返信(▶P.31)のメッセージを編集します。	

memo

通話時間について

- ◎ 表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。
- ◎ 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。

伝言メモ/通話音声メモについて

- ◎ 録音できるのは、伝言メモは1件あたり約60秒間、通話音声メモは1件あたり60分で、それぞれ50件までです。50件録音されている場合は、保護されていない伝言メモ(再生済み)/通話音声メモが、古いものから順に削除されます。
- ◎ 録音されている伝言メモ/通話音声メモがすべて保護されている場合、伝言メモでの応答や通話音声メモの録音はできません。

着信拒否を設定する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 通話設定画面→[着信拒否]

2 電話番号指定	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信やSMSを拒否します。 電話帳／履歴を引用して登録する場合 1. [+]→[▲]／[▼] 2. 連絡先／履歴を選択→[登録] 電話番号を入力して登録する場合 1. [+] 2. 電話番号を入力→[登録]
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
海外ローミング 中全拒否	海外利用中の全着信を拒否します。
着信履歴を保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。

電池使用量を表示する

1 設定メニュー→[電池]


電池残量、充電状況や電池使用時間などが表示されます。

バッテリーセーバーを設定する

本製品の動作と一部の機能を制限し、電池の消費を抑えることができます。

1 設定メニュー→[電池]

2 [バッテリーセーバー]→[今すぐONにする]にする

バッテリーセーバーが設定されると、電池アイコンが「」になります。



memo

- ◎ 「スケジュールの設定」で「残量に基づく」を選択し、残量を設定すると、設定した残量でバッテリーセーバーがONになります。
- ◎ 「フル充電で無効」を「ON」にすると、電池残量が90%になると自動的にバッテリーセーバーがOFFになります。

画面の設定をする

画面の明るさの設定や文字フォントの切り替えなど、表示に関する設定を行います。

1 設定メニュー→[ディスプレイ]

ディスプレイ設定メニューが表示されます。

2 表示拡大モード	アイコンや文字を拡大表示するかどうかを設定します。
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
読書灯	画面を黄味がかかった色にして、薄明かりでも画面を見やすくするように設定します。
明るさの自動調節	周囲の明るさに合わせて、画面の明るさを自動調節するかどうかを設定します。
壁紙	ホーム画面とスタート画面の壁紙を設定します。
スリープ	スリープモードへ移行するまでの時間を設定します。
画面の自動回転	▶P.22「縦／横画面表示を切り替える」
フォントサイズ	画面に表示されるフォントサイズを設定します。
表示サイズ	画面上のアイテムのサイズを設定します。
スクリーンセーバー	▶P.66「スクリーンセーバーを設定する」
スタート画面の設定	▶P.66「スタート画面の設定を行う」
バックライト自動延長	ケースなどに入れて立てかけている場合に、自動で画面点灯時間を延長するかどうかを設定します。 ・ホーム画面、スタート画面では自動延長されません。 ・周囲の環境によっては自動延長されない場合があります。

スクリーンセーバーを設定する

1 ディスプレイ設定メニュー→[スクリーンセーバー]

2 [現在のスクリーンセーバー]→スクリーンセーバーの種類を選択

3 [起動するタイミング]→[充電時]

「今すぐ起動」をタップすると、選択したスクリーンセーバーが起動します。

スタート画面の設定を行う

1 ディスプレイ設定メニュー→[スタート画面の設定]

スタート画面の通知	スタート画面に通知を表示するかどうかを設定します。
アプリショートカット表示	アプリのショートカットを表示するかどうかを設定します。
スタート画面メッセージ	スタート画面に表示するメッセージを設定します。
ロックダウン オプションの表示	電源ボタンを押したときに「ロックダウン」オプションを表示するかどうかを設定します。

※ 表示される項目は、端末の設定条件によって異なります。

音とバイブレーションの設定をする

マナーモードの設定や着信音など、音やバイブレーションに関する設定を行います。

1 設定メニュー→[音とバイブレーション]

音とバイブレーション設定メニューが表示されます。

2 メディアの音量	▶P.66「各種音量を調節する」
通話の音量	
着信音の音量	
アラームの音量	
マナーモード	▶P.25「マナーモードを設定する」
着信音ミュート用のショートカット	[電源ボタン]と[音量上ボタン]を同時に押して着信音を停止するときの動作を設定します。
着信音	着信音や通知音などに設定するデータを選択して登録したり、バイブパターンを設定したりします。
バイブパターン	
デフォルトの通知音	
デフォルトのアラーム音	
着信時バイブ	着信時にバイブレーションが動作するかどうかを設定します。
ダイヤルパッドの操作音	タッチ操作音や充電開始音などの設定をします。
スタート画面音	
タッチ操作音	
タップ操作時のバイブ	
充電開始音とバイブレーション	
充電完了音とバイブレーション	

各種音量を調節する

1 音とバイブレーション設定メニュー→スライダを左右にドラッグして、音量を調節



memo

- ◎ マナーモード設定時に、「着信音の音量」の音量を上げるとマナーモードは解除されます。「着信音の音量」の音量を0にすると、最後に設定されていたマナーモードに設定されます。
- ◎ 「着信音の音量」の音量を0にすると、タッチ操作音やキー操作音もオフになります。

ストレージに関する設定をする

1 設定メニュー→[ストレージ]

2 内部共有ストレージ	内部ストレージの使用量と合計容量を確認できます。 ・項目をタップすると項目ごとのデータの使用量を確認できます。
SDカード	microSDメモリーカードの使用量と合計容量を確認できます。 ・microSDメモリーカードを内部ストレージとして使用することができます(▶P.56)。 ・microSDメモリーカードが認識されている時に「▲」をタップすると、認識を解除してmicroSDメモリーカードを安全に取り外しできます。 ・microSDメモリーカードが認識されていない時に[SDカード]→[マウント]と操作すると、microSDメモリーカードを認識します。

※ 表示される項目は、端末の状態によって異なります。



memo

- ◎ 内部共有ストレージの各項目(アプリ、画像、動画など)をタップすると、各項目のアプリを起動できます。
- ◎ microSDメモリーカードを認識しているときに、「SDカード」をタップすると、「ファイル」アプリが表示され、データの移動やコピーなどができます。